

<ニュースリリース>

2022年3月11日

報道関係のみなさまへ

福山通運株式会社

## 宮島 SA における中継輸送実証実験の参加について

福山通運株式会社（本社：広島県福山市、代表取締役社長：小丸成洋）は、このたび、国土交通省中国地方整備局と NEXCO 西日本における西日本エリア初の取り組みである「宮島 SA における中継輸送実証実験」に参加いたしました。

この実証実験は、関西～九州間の長距離輸送において、中間地点に位置する山陽自動車道の宮島 SA（広島県廿日市市）でドライバーが車両を乗り換えて交替し、来た方面に戻るといったものです。通常、関西～九州間を往復するドライバーの拘束時間は約 15 時間となりますが、宮島 SA で中継輸送を行うことで約 7～8 時間に半減し、日帰り運行が可能となり、労働時間の短縮につながります。

当社は、この実験を通じて、ドライバーの労働環境の改善と物流業界の働き方改革の新たな取り組みの一助となることを期待し、より安全で効率的な輸送形態の構築を推進してまいります。

### 【実証実験の主な概要】

実施日程：2022年2月28日～3月11日（平日のみ10日間）

実施場所：山陽自動車道 宮島 SA（広島県廿日市市上平良 76）

実験方法：ドライバー交替方式

以上



(宮島 SA でカギの受け渡しをするドライバーのようす)

写真データをご入用の際は、ご連絡下さいます様お願いします。

〔お問い合わせ先〕

福山通運株式会社 広報 IR 室 村田・土井  
〒135-0044 東京都江東区越中島三丁目 6 番 15 号  
TEL 03-3643-0292 FAX 03-3643-3730